

## 始良市校区まちづくり事業

協議会名：西浦校区コミュニティ協議会

事業名：西浦校区「夏祭り」

参加人数	約150名
------	-------

### 【事業の内容】

西浦小学校の校庭に、夏祭り用舞台を設置し、夏祭りを行う。プログラムはラムネ早飲み、カラオケ、踊り出し物、総踊り、くじ引き等。校区民・校区外からも来てもらい、西浦の元気な地域づくりを発信する。

	月日	実施内容
スケジュール 事業実施	6月10日	役員会 内容の検討①
	6月23日	運営委員会 内容の話し合
	7月21日	役員会 内容の検討②
	7月28日	運営委員会 詳細の決定
	8月7日	総踊りの練習
	8月11日	準備・夏祭り開催

### 役員会・運営委員会



### 【4回の役員会・運営委員会】

毎年行っている夏祭りであるが、来場者の減少が問題になっていた。校区民からは「夏祭りに行ってもおもしろくない。出店も少ない。」の声が上がった。そこで今年は、まちづくりプラン（元気な西浦を発信して校区外の人にも知ってもらおう）を作成したのを機に、来場者を増やすにはどうしたらよいか、4回の会を開いて、内容の話し合いを行い、詳細を決定した。

### 【総踊りに向けた踊り練習】

8月7日

総踊りでは、来場者全員で始良音頭・おはら節を踊る。始良音頭は始良市が誕生したときにできたものであるが、CDを見て、見まねで踊ってきた。そこで今年は踊りの師匠さんに来てもらい、正確な踊り方を教えてもらおうということになった。

参加者は約30名。少々違った踊り方をしていた部分もあり「正確に教えてもらってよかった。」という感想が聞かれた。





### 【会場準備・出店準備】

8月11日 午前8時～

朝8時から夏祭りに向けた準備が始まった。天気も快晴との予想だったので、外で行うことになった。柱や板を倉庫から出し、男性を中心に舞台(檜)を組み立てていくが、多くの人の手が必要となる。校区の役員や有志が約30名集まって、舞台作りを行った。女性はヨーヨーバルーンやお菓子の仕分けなど出店の準備をした。同時に校庭の草刈りも約10名で行い、夏祭りの準備が整った。



### 【夏祭り開催】

8月11日 午後6時半～

例年は7時から始まる夏祭りだが、今年は30分繰り上げて始まった。校区外にもチラシで知らせ、あいらびゅーFMでも宣伝してもらった。出店の種類を多くし、茶句庭ながの、ベーカリーショップチャタからの販売車も来た結果、昨年より多くの来場者があった。当日限り有効の100円券を総踊りで踊った人に配り、買い物を楽しんでもらった。用意した品物は完売。空くじなしの抽選会では、西浦の会社より提供品があって盛り上がり、最後まで多くのお客さんで、にぎわった。



### 【大会の後始末】

例年、夏祭りの後は、その日のうちに後片付けと反省会を兼ねた打上を行っていたが、反省会と打上は行わなかった。テントは運動会使用のため、小学校の依頼もあり脚をたたんだ状態で残し、それ以外の机や椅子の片付けのみだったので、時間もかからずに終えることができた。

### 【事業を振り返って】

来場者が少ないことが課題だったが、出店の種類を多くしたり、子どもたちの楽しみとなるヨーヨーバルーン釣りやおもちや・お菓子などを準備したりした。始良市福祉協議会へご協力をいただき、出し物に外部からの出演者を呼んだことで、来場者が増えた。またあいらびゅーFMにより、西浦校区夏祭りのことを何回も案内していただいたことも、来場者が増えたことの要因だと考えられる。

今回は夏祭り案内のちらし掲示を蒲生町内に限ったが、来年は始良市内の他の校区にも掲示し、より多くの来場者があることを期待したい。また行事を企画する際には、さまざまな校区人材・資源の活用もしていきたい。